鳩森だより

HATOMORI ELEMENTARY SCHOOL

【教育目標】
感じ かかわり つくる

2月号

渋谷区立鳩森小学校
令和6年1月31日

TEL (3352)3780　FAX (3352)4810　ホームページ https://shibuya.schoolweb.ne.jp/hatomorie

シブヤ未来科@鳩森小学校　その２　令和６年度に向けて

校長　平野　真由美

令和６年の幕開けは、能登半島地震、航空機事故と胸が痛くなるニュースが相次ぎました。被害に遭われた皆様にお見舞いを申し上げるとともに、一日も早い復旧・復興を祈念しております。冬休み明けの全校朝会では、「今、皆さんが守られた安全な暖かい場所にいることは、悪いことではない。今自分の目の前のことを楽しんだり、頑張ったりしてほしい。とは言っても、もしかしたらこの中に辛い思いや悲しい思いをしている人がいるかも知れないという想像力はもっていてほしい。思いやりの気持ちを忘れないでほしい。そして、辛いなと思ったら、相談してほしい。おうちの人でも、先生たちでも誰でもいい。ここにいる大人は、みんな皆さんの味方だ」ということを子供たちに伝えました。その翌週、大谷翔平選手からの野球グローブが鳩森小にも届き、元気をいただいているところです。

さて、表題の「シブヤ未来科」ですが、鳩森小における令和６年度に向けての展望をお伝えしたいと思います。渋谷区では、「自ら考え判断して学び続けていく自己調整力」「多様な仲間と協働して新たな価値を生み出す創造力」「自分が思い描く未来を実現していく挑戦力」の育成に重点をおいています（渋谷区からの資料は右側の QR コードを御参照ください。）。これらの力を、「課題の設定」→「情報の収集」→「整理・分析」→「まとめ・表現」という探究のプロセスを通じて、協働的に学んでいきます。

渋谷区立小・中学校では、令和６年度、小学校３年生以上は午後の時間が全て「シブヤ未来科」になります。下の図は、時間割の例です。

	（例）	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
シブヤ未来科	5時間目	特活	基礎探究→マイ探究		テーマ探究	道徳
	6時間目	教科の探究	基礎探究→マイ探究		テーマ探究	教科の探究

また、今年度は「シブヤ未来科」＝「総合的な学習の時間」でしたが、令和６年度からは、右の図のように、いろいろな教科・領域等において、探究的な学びを展開する際は、それらを「シブヤ未来科」ということができます。

上の時間割の例にある「基礎探究」「テーマ探究」「マイ探究」は「総合的な学習の時間」の内訳であり、鳩森小における呼称です。それぞれの内容については下の表のようになります。

	基礎探究 ５０時間	テーマ探究 ７０時間	マイ探究 ３５時間
	【例】	今年度の研究を生かす。	10時間程度のユニットを設定。
3年	①渋谷区作成のテキスト ②企業とのコラボ ③思考ツール、ICTのスキルアップ ④教科における探究学習 など	①地域 ②地域安全マップ	①祭囃子 ②アパレル ③生き物
4年		①福祉 ②河津	①民謡 ②伝統工芸 ③星
5年		①環境 ②那須	①鎌倉 ②伝記 ③産業
6年		①町づくり ②日光	①歴史 ②環境 ③卒業文集

「基礎探究」は、【例】にあるように、探究的な学びを推進していくための学びとなります。④の教科における探究学習とは、例えば算数科におけるデータの活用などが当たります。「テーマ探究」は、鳩森だより１月号で特集した今年度の研究がそのまま当てはまります。「マイ探究」は、１０時間程度のユニットを２～３つ、教科若しくはテーマ探究から設定します。表にあるユニットは今年度の教科書から仮に考えてみたものです（令和６年度は教科書が変わるので、こちらの内容も変わります。）。例えば、３年生の①祭囃子は、音楽で学習する内容です。今年度ですと、自分が興味をもった祭囃子を音楽の時間で調べて発表しましたが、次年度は、こちらを「総合的な学習の時間」の「マイ探究」で究めていくこととなります。先日行われた学校運営協議会においても、委員の皆さんから「個々に学びを深めていく『シブヤ未来科』の学習は、鳩森の子たちにふさわしい学習だろう」というお声をいただきました。「シブヤ未来科」の推進は、本校の学校目標「感じ　かかわり　つくる」の実現に他なりません。子供も大人も、楽しく進めていけたらと願っています。

こんな最上級生になりたい！

５年担任　富永　大樹
長田　拓
飯田　恵美子

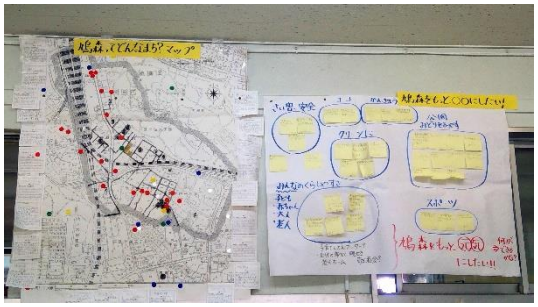
僕は、学級のナンバーワンになって、下級生を引っ張っていく存在になりたいです。そのために学級の仕事の手伝いや手本になる行動をたくさんして頑張りたいです。
私は下級生に優しくできる上級生になりたいです。なぜなら私が１年生の時に掃除のやり方が分からなかったとき、６年生が優しく教えてくれたからです。そのために、困っている人がいたら優しく声をかけたいです。
私は、困っている人を積極的に助けられる６年生になりたいです。まだ鳩森小のことがよく分かっていなかった１年生の時に、６年生がほうきの使い方などを教えてくれてとても安心したからです。だから、普段から困っている人がいたら自ら助けることを心掛けたいです。
下級生にとって、気軽に話せる６年生になりたいです。なぜなら、１年生のときに、上級生と話すのは緊張したからです。そのために、普段からきちんとしたあいさつを心掛け、自分から積極的に声をかけていきたいです。
低学年に優しくして掃除のやり方も教えたいです。６年生になって班長になったら、１から５年生に分かりやすく大きな声でゆっくり発言したいです。
私は、１年生に優しくしたいです。なぜかというと、１年生に安心して学校生活を送ってほしいからです。そのために、たてわりはん遊びのルールや、ほうきの使い方などを教えてあげたいです。
みんなにやさしく平等に接することができる６年生になりたいです。なぜなら、優しくすればこわがられずに気軽に声を掛けてもらえるようになり、より親しみやすい６年生になれるからです。だから、優しく話すことをがんばります。
私が１年生の時には、６年生が外で一緒に遊んでくれたので、１年生が学校生活を楽しいと思えるように一緒に遊んであげられるような優しい６年生になりたいです。そのためには、今の６年生の下級生とのふれあい方をよく見ておきたいです。
下級生の手本になれる優しくてかっこいい６年生になりたいです。なぜなら、自分が手本になってルールを知ってもらおうと思ったからです。また、そのときに優しく教えてあげられると、「こんな上級生になりたい」と思ってもらえると思ったからです。そのために、言葉づかいや仕草に気を付けたいと思います。
僕が１年生のとき、６年生が掃除などの仕方を教えてくれたので、自分が６年生になったら低学年に優しく教えてあげたいです。また、最高学年として低学年の手本になりたいです。
下の学年の子たちがそうじとかで困っていたら教えてあげて、そうじの最後に話すときにちゃんとした一言を言って頼れる上級生になりたいです。なぜなら、下の学年にそうなってほしいからです。積極的に動くことを頑張ります。
私は、困っている時に助けられる６年生になりたいです。なぜなら私が掃除の時間で困っているときに６年生が助けてくれたからです。そのために、まず１年生と話して仲良くなろうと思いました。
下級生から信頼される上級生になりたいです。なぜなら、みんなと仲良くできるし、必要な時に話しかけやすくなったりするからです。そのため、下学年がいたら積極的に話をすることを頑張ります。
下級生の事を考えられる６年生になりたいです。なぜなら下級生が困っていたら助けてあげたいからです。そのために、周りをよく見て過ごしたいです。
最高学年になって、今の６年生のように下級生にやさしく接してあげられるようになりたいです。なぜなら、５年生の初めにそうじのことを知らない１年生に６年生が道具の使い方を教えてあげていたからです。だから僕もそのような６年生になりたいです。そのために、今から困っている人がいたら積極的に助けたいです。
やさしくて下級生の手本になれるような上級生になりたいです。そのために、いろいろなことをきちんとできるようになりたいです。
下級生によく頼られる６年生になりたいです。なぜなら、下級生がたてわり班給食などで上級生に頼れないと大変だからです。そのために、もっと下級生と話したいです。
たてわり班や、学芸会などの行事を引っ張ることになるから、みんなを引っ張れるような、優しい６年生になりたいです。なぜなら、鳩森小の児童の代表となるからです。そのために、みんなに優しくしようと思います。
６年生になったら、やるべきことをきちんとやる手本になる６年生になりたいです。委員会やたてわり班など、やることが５年生の時よりも増えるけれど、それでも仕事を雑にやらないで、手本になれるような６年生になりたいです。
１～５年生に信頼される、何にでも挑戦できる優しくて強い６年生になりたいです。なぜなら、今年の６年生がみんなに信頼されていて頼られていたからです。そのためには、困っている人がいたら、大丈夫か聞いて、困っていたら手伝ったり助けたりしたいです。
コミュニケーションをきちんと取れる６年生になりたいです。理由は、たてわり班のリーダーとして、たてわり班のみんなとコミュニケーションを取れないとたてわり班をまとめられなくなるからです。そのために、相手の気持ちを考えてから発言をすることを頑張ります。

教室の窓から

３年担任　堀　真美

シブヤ未来科　「鳩森をもっと元気にしたい！」

今年度のシブヤ未来科では、自分たちの住む地域について調べることからスタートしました。２年生の生活科では「町たんけん」を行いましたが、３年生からの総合的な学習の時間では、「人」に意識を向けて、自分たちの住む鳩森小の地域や渋谷をよりよくしていくために、自分たちには何ができるか、課題を見付けるところからスタートしました。



まず、見付けた施設やお店を分類して「鳩森小の地域ってどんなまち？マップ」を作りました。よく買い物に行くお店や飲食店、コンビニなどが多く集まり、「便利だね」「暮らしやすいと思う」という感想が出て、一見すると過ごしやすい町に見えました。

次に、マップから気付いたことを付箋に書き出して話し合いました。「鳩森小の地域って、どんな町？」という視点で気が付いたことを出し合うと、「新宿御苑はあるけど、遊べる場所とか自然は少ないよね。」「公共施設とか老人ホームがあまりマップにない。見付けてないだけであるのかな？」と、様々な気付きが出てきました。様々な考えを、思考ツールを使って整理・分析することで、様々な課題が見えてきました。「鳩森をもっと〇〇にしたい！」をテーマに考えると、「安全にしたい」「災害に強い町にしたい」「緑を増やしたい」など、皆の願いが見えてきました。その中でも、「みんなが暮らしやすい町にしたい」という意見から、「みんなって誰だろう？」について話し合い、「小学生だけじゃなく、小さい赤ちゃんとかお年寄りがもっと楽しめる、出かけたいと思うことをしよう！」とまとまりました。

その後、鳩森小の地域を元気にする企画のために、子育て支援センターへ行き、利用者さんにインタビューをしました。「どんなことが大変ですか？」「どんなイベントがあったら、行ってみたいと思いますか？」と、タブレットで調べても分からない生の声を集めることができました。コロナ禍以前は学校と一緒にイベントを開催していたことも知り、「小さい子たちを呼んで楽しいイベントができるかも！」とアイデアが膨らみました。

センターの職員さんにも施設のことをインタビュー

役割分担をしてしっかり記録。マナーもばっちりで・・

今後は、鳩森会の方に御協力いただき、地域の敬老会の活動などについてお話を伺う予定です。様々な年齢層の立場の方々の意見を集めて、子供たちがどのような企画を考え、実行していくのかが楽しみです。

２月の行事予定とお知らせ

日	曜		学校行事等	授業時数（委員会・クラブを含む）					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	木		校外清掃（5年）	5	5	6	6	6	6
2	金	鳩	社会科見学（5年） 都 SC	5	5	6	6	6	6
3	土								
4	日								
5	月	朝	4時間授業 まなび～（13:15～）	4	4	4	4	4	4
6	火		小学校音楽鑑賞教室（5年） 5時間授業（13:40下校） SSW	5	5	5	5	5	5
7	水	縦	研究発表会 区 SC	5	5	5	5	5	4
8	木	指	校外清掃（3･4年）	5	5	6	6	6	6
9	金	鳩	東京グローバルゲートウェイ（4年） ボッチャ教室（ちはと学級） 都 SC	5	5	6	6	6	6
10	土								
11	日		建国記念の日						
12	月		振替休日						
13	火		委員会活動	5	6	6	7	7	7
14	水	音	まなび～ 区 SC	4	4	4	4	4	4
15	木	学	遠足（6年）	5	5	6	6	6	6
16	金	体	新1年生保護者会 都 SC	5	5	6	6	6	6
17	土								
18	日								
19	月	朝	オープンスクール	5	5	5	6	6	6
20	火		クラブ活動（3年見学） SSW	5	6	7	7	7	7
21	水	保	区 SC	4	4	4	4	4	4
22	木	鳩	6年生を送る会 交流給食	5	5	6	6	6	6
23	金		天皇誕生日						
24	土		小･中学校合同展覧会（始）						
25	日								
26	月	朝	まなび～	5	5	5	6	6	6
27	火		鼓笛練習（4･5･6年） 委員会活動 SSW	5	6	6	7	7	7
28	水	委	まなび～ 区 SC	4	4	4	4	4	4
29	木	学	鼓笛練習（4･5･6年）	5	5	6	6	6	6

朝：全校朝会　指：安全指導　体：体育朝会　委：委員会発表
保：保健朝会　音：音楽朝会　鳩：鳩森タイム　縦：たてわり遊び
都 SC：都スクールカウンセラー勤務日（９：００～１６：００）
区 SC：区スクールカウンセラー勤務日（８：３０～１５：１５）
SSW：スクールソーシャルワーカー勤務日(９：００～１２：００)
※今月の避難訓練は、予告なしで行います。
※１月から、SSW は米山みゆきさんに、勤務日は火曜日の午前中に変更になりました。相談がある方は、副校長までお申し出ください。

２月の生活指導

～寒さに負けずがんばろう～

１月１９日から１月２６日までを「マラソン週間」と位置付け、中休みに５分間程、全校児童で走りました。子供たちは自分のペースで歩かずに走り続けることを目標として取り組みました。はじめたときはすぐに歩いている児童も、日に日に自分のペースをつかみ、最後まで走り切る姿が見られました。

子供たちが生き生きと走る姿に元気をもらい、気持ちも明るくなりました。

この活動をきっかけに、子供たちが外で楽しんで活動することで心身ともに健康に育ってほしいと思います。　（生活指導担当　富永　大樹）

研究発表会について

２月７日（水）は、令和４・５年度渋谷区教育委員会研究指定校研究発表会を本校にて開催します。会場の都合で、保護者の皆様には御参観いただけず心苦しいのですが、本校ホームページの「研究」のタブから当日の資料を御覧いただけます（発表会前日までに掲載します。）。また、当日の様子については、後日ホームページにて紹介いたします。

なお、当日は６年１組は給食後１３時頃下校、１年生から５年生までとちはと学級１組・２組は、１４：１０頃下校となります。御了承ください。　（研究主任　高橋　晶子）

新１年生保護者会・授業公開について

２月１６日（金）の１４：３０から新１年生保護者会を本校体育館にて行います。それに先立ち、５校時の授業を新１年生の保護者の方に公開します。在校生の保護者の皆様もお時間が許すようでしたら、御参観ください。

（副校長　石亀　太一）

２月の保健目標

心の健康について考えよう。